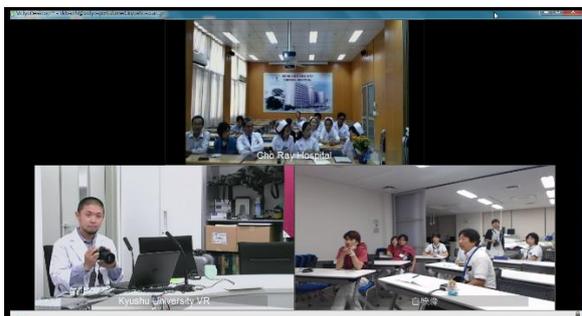


ベトナム・チョーライ病院と筑波大学附属病院との第6回テレカンファレンス

平成 27 年 6 月 18 日（木）に筑波大学附属病院と南部ベトナムの拠点病院であるチョーライ病院との間で第 6 回テレカンファレンスが実施されました。今回のトピックは ICU 看護、特に術後管理に関するものでした。

当日はチョーライからは病院看護部、ICU 看護師など約 15 名、筑波大学附属病院からは看護部、ICU の看護師など約 15 名、九州大学から通信システム支援で 1 名が参加しました。チョーライ病院からは同院 ICU 及び ICU 看護の紹介、筑波大学附属病院からは人工呼吸器患者の謔妄に関する発表があり、その後活発な討論が行われました。

今年度は「平成 27 年度医療技術等国際展開推進事業」として国立国際医療研究センターが公募している事業に採択され筑波大学附属病院とチョーライ病院の技術協力が実施される計画で、看護分野もこれに含まれ、特に術後管理を中心とした ICU 看護に関する協力が行われる予定ですので、お互いの状況を理解するためにも有意義なテレカンファレンスとなりました。



カンファレンスのモニター画面



筑波大学附属病院でのカンファレンスの様子



チョーライ病院でのカンファレンスの様子